

【緊急調査 総合周産期母子医療センターの医師数について】

- ・平成20年10月27日現在の医師数。
- ・「産科・婦人科医」とは、分娩に従事する医師に限定。
- ・「常勤」の欄には、研修医・レジデントも含めた医師数。
- ・「非常勤」の欄には、常勤換算せず、10月に一度でもその施設で勤務実績のある医師の実数。
- ・「兼任する常勤小児科医」とは、新生児科の専任ではないが、NICUでの診療にも従事する常勤小児科医。

(平成20年10月27日現在)

都道府県	施設名	産科・産婦人科医(単位:人) (分娩を取り扱う者に限る)		新生児専任医師(単位:人)		兼任する常勤 小児科医 (単位:人)	備考
		常勤 (研修医・レジ デントも含む)	非常勤	常勤 (研修医・レジ デントも含む)	非常勤		
東京都	母子愛育会附属愛育病院	14	9	7	0	0	
	東京女子医科大学病院	25		7		1	
	昭和大学病院	30	0	10	0	0	産婦人科科としての常勤医 は30名おります。夜間はこ の全員で分担して分娩・そ の他を取り扱っています。
	東邦大学医学部附属大森病院	22	0	5	1		
	日本赤十字社医療センター	23	0	7	0	0	
	帝京大学医学部付属病院	20	4	5	2	0	内訳として、産科8人、婦人科8 人、研修医4人
	日本大学医学部付属板橋病院	10	1	10	2	3	
	杏林大学医学部付属病院	11	0	13	0	0	新生児専任医師の常勤に 大学院生1名含む
東京都都立墨東病院	6	9	9	7			
合 計		161	23	73	12	4	